

様式1-2

要求水準書案 質問記入欄

No	頁	章	節	1	(1)	①	i)	項目等	質問内容	質問及び意見回答
1	3	1	3	3	(1)	①		設計業務	必要に応じて土壌調査及び振動測定とあるが、範囲、内容をご指示下さい。	土壌調査及び振動測定については、提案に際し、必要と判断した場合、民間事業者の提案により実施して頂くことを想定しております。市側の指定の範囲・内容はございません。
2	13	2	1	1	(2)	②	iv)	学校・地域ゾーン	学校・地域共有ゾーン用玄関は、カードキーシステム取り入れとありますが、どの部分のことですか、特別教室へはいる玄関のことですか。	地域利用者の学校・地域共有ゾーンへのアクセスは、地域交流施設のエントランスホールを経由して頂くことを想定しています。学校・地域共有ゾーン用玄関は、エントランスホールから学校・地域共有ゾーンへの出入口に設置し、地域利用者の出入りを適切に誘導・管理できるよう計画してください。
3	13	2	1	5		④	i)	入退室状況	カードキーシステム等による入退室管理は、学校関係者には、カードキーを配布し、地域利用者にはカードキーを貸出しを考えてよいですか。	お見込の通りです。
4	14	2	1	1	(2)	③	iv)	地域交流施設	公民館の下足利用とあるが、共有ゾーン(特別教室)の利用はどうするのですか。	特別教室は、上履き利用としています。
5	19	2	1	4			viii)	設備計画の考え方	各施設とは、小学校・児童センター・地域交流施設でよいですか。学校地域共有ゾーンの光熱水費はどちらに含めるのですか。	光熱水費メーターは、小学校(メインアリーナ、学校・地域共有ゾーン含む)、給食室、児童センター、地域交流施設の4施設ごとに管理できるよう計画してください。
6	19	2	1	4	(1)	①	iv)	照明・電灯コンセント設備	自動昇降装置は、大半のメーカーで生産中止になってきています、その為、キャットウォークを設置してメンテナンスを行うと考えてよいですか。	高所にある器具の保守管理が容易にできるものをご提案ください。
7	20	2	1	4	(1)	⑤	ii)	使用電力量	各施設の電力量を簡易に確認できるようにとありますが、各施設とは、小学校・児童センター・地域交流施設・サブアリーナ・公民館と判断してよいですか。	電力量は、小学校(メインアリーナ、学校・地域共有ゾーン含む)、給食室、児童センター、地域交流施設の4施設ごとに管理できるよう計画してください。

要求水準書案 質問記入欄

No	頁	章	節	1	(1)	①	i)	項目等	質問内容	質問及び意見回答
8	23	2	1	5		②	ii)	上水道	西側耐震100φより、学校・児童・交流それぞれの引き込みは可能ですか。	3施設の給水引き込みは可能ですが、給水管(φ100)での引き込み可能数が引き込み口径によっては不可能となる場合がありますので、各施設のメーター口径が決定しましたら、本市にご相談ください。 また、各施設のメーターを道路境界付近に設置してください。
9	23	2	1	5		③	ii)	下水道	北側150φに接続となっていますが、3施設1系統又は3系統で接続は可能ですか。	3施設1系統及び3系統での接続は可能です。ただし、取付管を新設し3系統で接続する場合は、承認工事にて実施していただく必要があります。
10	23	2	1	5		④	i)	電力	1敷地1引き込みが原則の為、小学校・児童・地域交流で別々に管理(契約)とありますが、1引き込みで検針付小メーターの管理でよろしいですか。	お見込の通りです。
11	27	2	2	1	(1)	①	iv)	理科室	双方の準備室から直接出入り可能とあるは、理科室からの間違いではありませんか。	双方の理科室から理科準備室へ直接出入り可能とするものとし、要求水準書を修正します。
12	29	2	2	1	(1)	⑨	iii)	職員室等	事務室の収容人数及び面積をご指示下さい。	職員室には教職員45名程度を想定しています。詳細については要求水準書29頁をご確認ください。 なお、事務員は1名を想定しています。
13	30	2	2	1	(1)	⑩	ア iii)	給食室	資料8・9・13に調理機器以外の食器・食缶・調理道具(包丁・まな板等)等給食に必要な備品、消耗品等の記載がありませんが、この事業において整備、維持管理業務には含まない考えでよろしいでしょうか。	食器・食缶・調理道具等の設置、維持管理・更新は、本事業の対象外としています。 なお、新たな給食室で使用する食器・食缶・調理道具等は、既存の給食室から本市が移設することを想定しています。移設する食器・食缶・調理道具等の内容は、要求水準書「資料12移設対象什器・備品等リスト」を参照ください。

要求水準書案 質問記入欄

No	頁	章	節	1	(1)	⑩	i)	項目等	質問内容	質問及び意見回答
14	30	2	2	1	(1)	⑩	ア iii)	給食室	機器の能力を想定する上で、食器・食缶・調理道具(包丁・まな板等)、数量の想定がございましたらご教示願います。 また、1人あたりの食器の点数、1クラスあたりの食缶の点数の想定がございましたらご教示願います。	現在の高浜小学校では、プラスチック(緑色)12点、同(水色)6点、同(ピンク色)6点、同(黄色)1点、蒸し網4点、タライ(肉の下味用専用)3点、米あげザル6点、まな板(野菜・豆腐・フルーツ・ねりもの)7点、包丁(野菜・豆腐・フルーツ・ねりもの)10点、裁断機の刃(ユニバーサル・二枚刃・ささがき・おろし・じゃが刃・にんじん刃)各1点、おもり(野菜の脱水専用)1点、スパテラ3点(うち予備2点)、スパテラの入れ物1点、ひしゃく5点(うち予備2点)、タライ(和え物専用)2点、バット(和え物のタレ専用)12点(うち予備10点)、調理用の食缶(12ℓ)7点、調理用の食缶(6ℓ)8点、バット(配膳用、蓋とサナをつかむ)25点、フライばさみ(教室での盛りつけ専用)92点(うち予備40点)、パンばさみ(教室での盛りつけ専用)46点(うち予備20点)、お玉(大、教室での盛りつけ専用)62点(うち予備6点)、お玉(小、教室での盛りつけ専用)60点(うち予備4点)、しゃもじ45点、調理用はさみ4点、缶切り2点、泡立て器2点、すくいあみ1点、食缶(6ℓ、クラス用)10点、食缶(12ℓ、クラス用)30点(うち予備15点)、冷蔵庫用専用カゴ7点、ボール(小)42点、ボール(中)29点、ボール(大)9点、食器(赤の飯椀)820点(うち予備20点)、食器(緑の汁椀)860点(うち60点)、食器(緑の皿)850点(うち予備50点)、おぼん840点(うち予備40点)、食器専用カゴ26点、おぼん専用カゴ26点、食器専用カゴ(小)5点(うち予備2点)、はし(小学校用)880点(うち予備80点)、はし(幼稚園専用)220点(うち予備100点)、スプーン810点(うち予備10点)、フォーク800点、はしカゴ85点(うち予備5点)です。 1人あたりの食器の基本的な点数は、トレイにご飯用の椀、煮物・汁物用の椀、おかず(2品)用の皿、箸もしくはフォーク・スプーン1組です。1クラスあたりの食缶の基本的な点数は、食缶(汁物用)1点、蓋付きバット(おかず用)2点、大・小ボール(おかず用)各1点、ご飯用もしくはパン用バット1点です。この構成は献立の編成によって変動することを申し添えます。
15	30	2	2	1	(1)	⑩	ア iii)	給食室	給食1人あたりの1食分の主菜、副菜等の量をご教示願います。	1・2年、3・4年、5・6年単位で量が異なります。献立の明細データについては示すことができますので、本市にお問い合わせの上、ご確認ください。
16	30	2	2	1	(1)	⑩	ア iii)	給食室	参考献立をご教示願います。	献立の明細データについては示すことができますので、本市にお問い合わせの上、ご確認ください。
17	30	2	2	1	(1)	⑩	ア iii)	給食室	手作り調理(コロッケを具から作る等)は主にございますでしょうか。 また、その頻度および調理内容の想定がございましたらご教示願います。	手作り料理については、ほとんど想定していません。
18	30	2	2	1	(1)	⑩	ア iii)	給食室	主な冷凍食品や野菜の品目と、その量(入荷)の最大値をご教示願います。 また入荷の頻度をご教示願います。	献立の明細データについては示すことができますので、本市にお問い合わせの上、ご確認ください。
19	30	2	2	1	(1)	⑩	ア iii)	給食室	米飯の調理については自校調理、委託調理のどちらでしょうか。	米飯は、委託調理を想定しています。

要求水準書案 質問記入欄

No	頁	章	節	1	(1)	①	i)	項目等	質問内容	質問及び意見回答
20	30	2	2	1	(1)	⑩	アiv)	給食室	対応アレルギーの品目数の想定がございましたらご教示願います。	2品目(卵・乳)です。
21	30	2	2	1	(1)	⑩	アiv)	給食室	上記アレルギー対応の調理提供方法は除去食、代替食など想定はありますでしょうか。または両方でしょうか。	今後のアレルギー対応の指針は今秋以降にまとめられる予定です。
22	30	2	2	1	(1)	⑩	アiv)	給食室	運営は市直、委託のどちらでしょうか。また、調理員人数の想定がございましたらご教示願います。	調理業務の運営は委託となっております。現在の調理員人数は7名で実施していますが、アレルギー対応の指針のないようによっては1~2名の増員が見込まれています。
23	30	2	2	1	(1)	⑩	アviii)	給食室	食材入荷車両の最大の大きさをご教示願います。	食材入荷車両の最大の大きさは2トントラック規模です。
24	30	2	2	1	(1)	⑩	イi)	ワゴンプール	資料13『厨房機器等参考仕様リスト』では、運搬車が2学級用22台となっておりますが、資料6『児童・クラス数の推移』での将来推計はピーク時で22学級となっております。運搬車の台数は1クラス1台という理解でよろしいでしょうか。	お見込の通りです。
25	35	2	2	1	(2)	③	vii)	屋内運動場	控室等へ直接アクセスできる通路(外廊下)とあるが、内廊下でもよろしいですか。	メインアリーナで十分な通風が得られるよう、外廊下を想定しています。内廊下でも同等以上の通風、自然換気が確保できるのであれば、内廊下でご提案頂いても構いません。
26	36	2	2	1	(3)		iv)	屋外運動場	1階部分は、移動式ネットを設置することとありますが、範囲をご指示下さい。	校舎の窓ガラスや外壁等の破損や汚れ等を防止できるよう、移動式ネットの設置を計画してください。
27	43	2	2	3	(2)	⑤	v)	ものづくり工房室	作業室と事務室に区画するとありますが、事務室の面積をご指示下さい。	事務室の面積は、11㎡程度を想定しています。
28	44	2	2	3	(2)	⑧	iii)	エントランスホール	内外部に掲示板・情報モニターを設けるとともにとありますが、外部とは屋外のことですか。	お見込の通りです。なお、掲示板はエントランスホール内部及び屋外、情報モニターはエントランスホール内部に設置してください。
29	45	2	2	4	(1)		i)	校門	北門についてはとありますが、どの場所に設けるのですか。	既存体育館と隣接する高浜幼稚園との間にある、既存の出入口を北門としています。
30	45	2	2	4	(3)		i)	駐車場	駐車場及び駐輪場は死角の少ない場所に配置しとありますが、どういう意味ですか。	防犯上の観点から、駐車場及び駐輪場に、極力死角が生じないように、計画してください。
31	45	2	2	4	(3)		v)	駐輪場	駐輪場は、小学校正門廻りに配置とありますが、付近にという理解でよろしいですか。	お見込の通りです。
32	46	2	2	4		⑥	i)	貯水槽	補給水の有無をご指示下さい。	貯水槽は、水道管との直結は想定していません。貯水槽内の水の補給は、本市が別途、実施することを想定しています。
33	58	4						常駐管理者	維持管理に係る常駐管理者は配置しなくてもよいという理解でよろしいでしょうか。	お見込の通りです。
34	64	4	5	2		①	ii)	廃水処理施設	給食700食としての排水量14~18m3/日と予想されるが、施設は必要ですか。	給食室からの排水が、本市の排水基準に適合するよう、必要に応じ、設置してください。
35	65	4	7					修繕業務	食器・食缶・調理道具等(包丁・まな板等)が本事業に含まれる場合、事業期間内に1~2回の更新が必要と思われます。その場合の更新は維持管理業務の修繕業務となりますでしょうか。大規模修繕として含まれないのでしょうかご教示願います。	No.13をご参照ください。

要求水準書案 質問記入欄

No	頁	章	節	1	(1)	①	i)	項目等	質問内容	質問及び意見回答
37	65		7					修繕業務	修繕の考え方として、経年劣化が対象とし、利用者の過失等で破損等が起きた場合は対象外となるとの考えでよろしいでしょうか。	お見込の通りです。

様式1-3

要求水準書案 意見記入欄

No	頁	章	節	1	(1)	①	i)	項目等	意見内容	質問及び意見回答
1									サブアリーナの空調は不要となっていますが、スポーツでの利用を想定されている中で、未設置でよろしいでしょうか。	お見込の通りです。なお、アリーナにおける十分な通風、自然換気が得られるよう、計画してください。
2	15	2	1		(4)			仕上計画	建築設計基準に準拠とありますが、空調対象の諸室の窓は「二重窓」または「フィルム貼付け」が省エネ上、好ましいと思います。	ご意見として承ります。
3	20			4	(1)	5	iv	非常発電機	発電機の容量が100kwは過大と思います。関連施設の照明と事務室の電源程度であれば50kw程度でも十二分に対応可能では。電気負荷を正確に確認のうえ、発電容量を検討されることをお願いします。あるいは、小中型の発電機を二台設置の組合せも有効な方法かもしれません。	ご意見として承ります。
4	21				(2)	1	ii	空調	メインアリーナとサブアリーナの空調は事業者の提案となっており、恐らく配慮されると思いますが、競技域の気流管理が大切になる場合があります。特に、バドミントン等は気流影響を受けやすく、空調吹出しノズルの形式・方式によっては、競技に支障をもたらす場合があります、注意喚起のため、念のため意見提示させていただきます。	ご意見として承ります。
5	24			6	(1)			防災安全計画	高浜小に近接するであろう「高浜断層」の存在を明記されたほうが良いと思います。耐震設計や構造計算上、この存在情報を知らず設計すると、知って設計とは安全率の考え方に影響を及ぼします。また、万が一、地震倒壊等の異常事態の対応も、責任部署が「市側」か「建設会社」側か、責任区分の判断指標となります。	ご意見として承ります。
6	33				(2)	1	iii	連絡通路	メインアリーナを講演や音楽会で使用の場合、耳障りなのが外部からの雑音侵入です。これを軽減のため、遮音性能に配慮頂きたい。例えば、エントランスとアリーナ間の通路内に、遮音扉を設けて頂くような工夫をお願いします。二重扉効果を期待するものです。	ご意見として承ります。
7	35					3	iii	緞帳	新規製作ではなく、現市民ホールの現物を「再生し再利用」を希望提案します。たかはまの伝統を大切にしたいからです。	ご意見として承ります。